



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	1.共に汗かくまち【市民・行政】	平成21年度		作成日	平成21年12月25日
	施策の柱	3.男女共同参画の推進 (総合計画 P30~P31)	部コード	10	部名	総務企画部
			課コード	12	課名	企画政策課
シート	2/8	係名	企画係			

目的・業務概要		管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	男女が個人として尊重され、ともに能力の発揮できる社会の実現	性別に関係なく個性や能力を發揮できると思う人の割合	46.9%	49.2% (初年度実績)	23年度	—	正規0.1人 嘱託人 臨時人	
任務目的 (係の目的)	男女共同参画施策の総合的・計画的な推進	男女共同参画社会づくり宣言事業所・団体数	5	10	23年度	☆☆☆		
業務概要	性別に関係なく一人ひとりの個性や能力を十分に発揮できる社会の実現に向け、男女共同参画プランを推進するとともに、意識の啓発に努める。	審議会等への登用率	17.8%	25.0%	23年度	☆☆☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			男女共同参画の推進	審議会等への登用率	17.8%	25.0%	23年度	☆☆☆	199	
	0101		男女共同参画プランの進捗管理	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	45	
		010101	調査・アンケート回収	回収率	90%	90%	21年度	☆	10	
		010102	市内企業アンケート調査実施	回収率	74%	80%	21年度	☆	10	
		010103	各課の進捗状況の集約	処理期限	5月	5月	21年度	☆	25	
	0102		男女共同参画推進懇話会の開催	開催回数	2回	2回	21年度	☆	74	
		010104	男女共同参画推進委員の任命	委員数	11人	11人	21年度	☆	14	
		010105	男女共同参画推進懇話会の開催	開催回数	2回	2回	21年度	☆	60	
		010106	庁内委員会の開催	開催回数	0回	2回	21年度	☆	0	
	0103		男女共同参画に向けての意識啓発	市民参加人数	50人	100人	21年度	☆	80	
		010301	講演会・フォーラム等の開催・参加	開催回数	3回	3回	21年度	☆	40	
		010302	広報紙等による意識啓発	掲載回数	3回	3回	21年度	☆	1	
		010303	県・担当者会議・研修会への参加	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	16	
		010304	庁舎外への情報提供	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	8	

平成21年度 総括表

所属	総務企画部 企画政策課 企画係	係 表番号	2/8	内 線	1121			
総合計画の位置付け								
基本方針:共に汗かくまち【市民・行政】 施策の柱:男女共同参画の推進 (総合計画 P30~P31)								
目的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
男女が個人として尊重され、ともに能力の発揮できる社会の実現	性別に関係なく個性や能力を 発揮できると思う人の割合	46.90%					49.2% (初年度実績)	23年度
任務 目的	男女共同参画施策の総合的・計画的な推進	男女共同参画社会づくり宣言 事業所・団体数	5				10	23年度
業務 概要	性別に関係なく一人ひとりの個性や 能力を十分に発揮できる社会の実 現に向け、男女共同参画プランを推 進するとともに、意識の啓発に努め	審議会等への登用率	17.80%				25.0%	23年度
【目的(総合計画)管理指標の動向】								
総合計画の管理指標である市民満足度(アンケート結果)については、初年度実績と比較するとやや増加している。								
【現状】								
平成18年9月に策定した「菊川市男女共同参画プラン(平成18年度から平成22年度)」に基づき、「女(ひと)と男(ひと)とがパートナーとして互いに認め合い、豊かにいきいきと暮らすこと」を目標に掲げ事業を推進している。								
【現状の課題】								
総合計画の「みんなで目指す目標値」である「審議会への女性の登用率」については、平成17年度の15%が平成20年度には17.8%とアップしているが、中間目標である平成23年度の25%とは大きな開きがある。								
【次年度改善措置】								
審議会の女性の登用率を上げるため、自治会への周知活動を進めるとともに、次期プランの策定に着手し、更なる「男女共同参画社会の実現」に向けた取り組みを推進する。								